

「応募一覧表」記入のしかた（各学校用）

「応募一覧表」は各学校から都道府県SLAへ提出するものです。

＊「学校名」と「取扱者名」の欄は、かならず記入してください。

＊「提出日」は、この応募一覧表を提出する日付です。

＊ ①の「本校の応募者総数は_____名、応募作品総数は_____点です。」の欄は、校内でこのコンクールに応募したすべての児童または生徒数、応募したすべての作品数を記入してください。一覧表に記入する学校代表作品の数ではないのでご注意ください。

たとえば、学校内の全学級の児童生徒 200 名が各々 1 点応募（学校に作品を提出）した場合、応募者総数 200 名、応募作品総数 200 点と記入することになります。

＊ ②の「審査会への送付作品は下記のとおり合計_____点です。」には、学校から審査会に送付する代表作品の合計点数を記入してください。一覧表に記入する児童生徒の合計数です。小学校の場合は、低学年と高学年の両方の部をあわせた数になります。

＊「部」の欄には、学校から審査会に出す代表作品の小低、小高、中学、高校の別を文字で記入してください。

小低・・・小学校 1・2・3 学年

小高・・・小学校 4・5・6 学年

中学・・・中学校全学年

高校・・・全日制・定時制・通信制の全学年（ただし 20 歳以下）

※特別支援学校はそれぞれの対応する部に、中等教育学校および中高一貫校の「前期課程」は中学校の部に、「後期課程」は高等学校の部に、義務教育学校はそれぞれの学年に対応する小学校の各部および中学校の部としてください。

＊ 学校代表作品を、指定読書（主催者が指定した図書（指定図書）の感想画）と自由読書（自由に選んだ図書（指定図書以外の図書で、海外で出版された図書・日本語以外の図書・教科書・副読本・読書会用テキスト類またはそれらに準ずるもの、および雑誌・付録は除く）の感想画。ただし、指定図書であっても該当の部以外であれば、自由読書として応募できる）の区分ごと、学年順に記入してください。

＊ 審査会送付作品の欄が足りない場合は、「応募一覧表」をコピーして追加してください。